

テーマ：これ作ったのだーれ？～のぞいてみよう世界の子ども～

グループ名：世界の不平等（世界の子どもと人権チーム）

ファシリテーター（参加学生名）：

佐藤衣里子、田辺愛恵、亀山遥平、本間実花、山田里沙、西潟和将、片岡憲一

### 1：本テーマの趣旨

バナナという私たちにとって身近な食べ物を取り上げ、それが作られる過程で行われている児童労働の問題を知ってもらおう。そして、ワークショップを通して、自分たちが普段使っているものや食べているものの来歴に気付いてもらい、自分たちの生活が世界と密接につながっている状況を知る。そのうえで、これからの生活をどのように送っていけばよいのかを考えてもらおう。

### 2：本テーマの目的

本ワークショップを通して、自分たちが日常のなかで何気なく食べたり使ったりしている「もの」の裏側を知ってもらい、自分たちが生きる世界の成り立ちを知ってもらおう。また、世界の同世代の子どもたちの現状に関心を持たせ、自分たちの生活を見直し、これからどのように生きていくかを考えてもらうきっかけを作る。

### 3：本テーマをとりあげる理由

ますます高まるグローバル化のもと、日本に生きる私たちが使う生活必需品の多くは、世界各地の生産に依存している。しかし、それらがどのように、誰によって生産され、私たちのもとに届けられているのかという過程については、ほとんど知られていない。自分たちが普段、何気なく食べたり使ったりしているものが、じつは児童労働によって作られているかもしれない、ということを知ってもらい、参加者である子どもたちの視野を広げてもらうため、本テーマを取り上げる。

4：活動過程 (使用時間： 70分 参加人数： )

過 程 (所要時間)	活動内容とそのねらい	ファシリテーターの支援活動 (教材, 発問, 説明, 指示)	使用する教材	生徒の予想される 反応, その他, 注意 事項
準備 挨拶 (3分)	「名札に名前の記入」  「自己紹介」	参加者に名札を配り、呼ばれた い名前を書いてもらう。 名札シールとペンが全員に行き 渡っているか確認する。	・名札シール	「名前なににしよ う？」
アイスブレ ーキング (8分)	「進化ジャンケン」 緊張をほぐす。進化の 最終形態は猿とし、試 食のバナナにつなげ る。  「バナナを試食」 後で取り上げる、フィ リピンで起こっている 児童労働について、よ りリアリティーを持っ て感じてもらう手助け になる。	<b>メイン</b> 盛り上がるように元気に行う。 絵を使ってわかりやすくルール 説明を行う。(佐藤・田辺)  <b>ヘルプ</b> 一緒にゲームに参加し、ルール がよくわからない子に教えてあ げたり、仲良くなる。  <b>ヘルプ</b> 用意しておいたバナナを配る。 現地点ではバナナについて深い 説明はせず、軽い気持ちでバナ ナのおいしさを楽しんでもら う。	・進化ジャンケンの 進化過程を表す絵 (アメーバ・魚・蛙・ 猿)  ・バナナの輪切り(爪 楊枝で刺して用意す る)、皿	「やった～猿にな った～」  「おいしーい!」、 バナナが嫌いなど の理由で食べられ ない生徒には無理 に勧めない

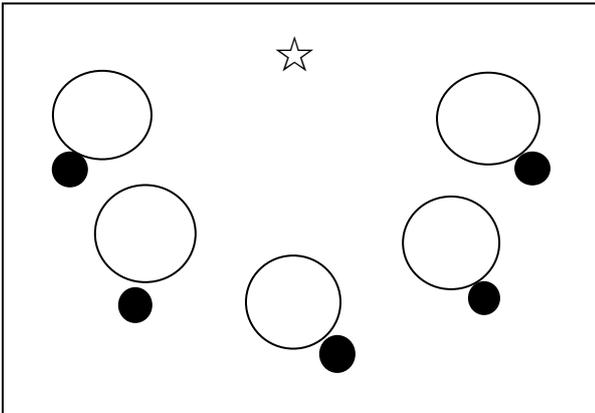
<p>導 入 (25分)</p> <p>「児童労働の説明」 児童労働の定義や子どもの権利などをとりあげ説明し、児童労働について知ってもらおう。 (10分)</p> <p>「世界を見てみよう」 (GW) 参加型 GW、 各グループに台本を配り、その代表に現地の子どもになりきって台本を読んでもらい、現地の現状を皆に知ってもらおう。(15分)</p>	<p>メイン 司会進行と全体の指示を行う。 児童労働の定義などを説明する。(本間)</p> <p>ヘルプ グループの活動が円滑に進むように活動支援を行う。 台本を読んでもらえるように促し、台本を読んでもらった後、補足説明を行う。(西潟)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界地図</li> <li>・写真</li> <li>・模造紙</li> <li>・ペン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記憶に残るように「へ～、そうなんだ」</li> <li>「難しいなあ」</li> <li>「大変そう」</li> <li>・ざわつく可能性が高いのでヘルプが注意を促す。</li> <li>・みんなが聞いていない状態で進まないように気をつける。</li> <li>「照れる、恥ずかしい」(みんなの前で台本を読むのが)</li> <li>「おもしろい」</li> </ul>
<p>展 開 (20分)</p> <p>「フィリピンのバナナから見える児童労働」前半で紹介した例の中で、特にフィリピンのバナナ農園における児童労働を取り上げ、紙芝居を使って日本の子どもとフィリピンの子どもたちの生活を見てもらう。(10分)</p> <p>「気づいたこと・感想」 (GW) 前半の例や後半のフィリピンの児童労働の紙芝居などを元に、気づいたことや感想を書き出してもらった後、各グループに発表してもらおう。(10分)</p>	<p>メイン 進行と全体の指示を行う。 紙芝居が始まる前に、劇が見やすい位置への移動の指示を出す。(亀山)</p> <p>紙芝居係 聞き取りやすい話し方で大きな声で行う。</p> <p>ヘルプ 意見が出やすいように声をかける。 発表がスムーズに進むように手助けをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居</li> <li>・フィリピンにおける児童労働を説明した紙</li> <li>・台本</li> <li>・模造紙</li> <li>・ペン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居が見えやすい位置にすばやく移動させる</li> <li>・集中して見てもらえるように注意を促す</li> <li>・自分たちの生活と比較してもらおう</li> <li>・ざわざわしないようにヘルプが各グループに声をかける</li> </ul>

<p>まとめ (5分)</p>	<p>「まとめ」 全体を振りかえる (5分)</p>	<p>メイン 各グループから出てきた意見を まとめながら、このWSの狙いで ある「自分たちの生活と世界と のつながり」について改めて強 調する。(山田)</p>		
---------------------	------------------------------------	--	--	--

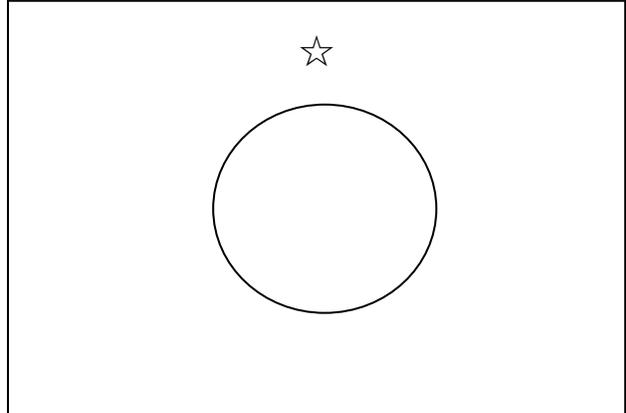
## 5 : 会場セッティング

☆ : ファシリテーター ● : ヘルプ ○ : 参加者

通常



IB (アイスブレイク) や紙芝居の時



## 6 : 使用する教材

- ・バナナ (本物)
- ・世界地図
- ・写真
- ・紙芝居
- ・ペン
- ・模造紙
- ・磁石
- ・各種資料

## 7 : 参考にした資料

- ・『ビジュアル大辞典 世界の国』 昭交社
- ・『地球の歩き方』 ダイヤモンド社
- ・FTCJフィリピン支援事業チーム  
<http://www.ftcj.com/philippines/S-banana.htm>
- ・Philippines: Banana Sub-contractors for Dole Foods Hire Child Labour  
<http://www.politicalaffairs.net/article/articleview/5752/1/32/>
- ・NGO ACE  
<http://acejapan.org/>
- ・日本ユニセフ協会  
<http://www.unicef.or.jp/>
- ・『世界がもし100人の村だったら』 マガジンハウス
- ・ILO (International Labour Organization)  
<http://www.ilo.org/public/english/region/asro/tokyo/index.htm>